

資料 2

第38期第5回公運審

令和8年2月25日

公民館事業の報告

公民館名	事業区分	講座名
本館	成人教育事業	市民講座「知的障害者との向き合い方ー街中で出会ったら、あなたは どうします？」（春）
		市民講座「知的障害者との向き合い方ー街中で出会ったら、あなたは どうします？」（秋）
		市民講座「戦後80年、戦没者の遺骨収容の実態」
	ITサポート事業	お気軽ICT講座「生成A I ってなんだろう？」（第1回）
		お気軽ICT講座「生成A I ってなんだろう？」（第2回）
緑分館	青年教育事業	若者による自主講座「木のおもちゃ工作体験～木の車をつくろう～」
	成人教育事業	市民講座「終活の中の墓じまい」
		成人学校「生花で彩る、クリスマスキャンドルアレンジメントづくり」
		高齢者学級「みどり・朴の樹学級」
		陶芸入門教室「はじめての陶芸入門教室」
貫井北分館	男女共同参画教育事業	マイノリティ講座「視覚障害のミュージシャンによるトーク&コンサートーあれもこれも“マイノリティ”？ー」

	事業名	講座名
本館	成人教育事業	市民講座「知的障害者との向き合い方ー街中で出会ったら、あなたは どうします？」

目的・ねらい	普段の生活で知的障がい者と接する機会も多くなってきている。街中やコミュニティなど生活の場面において手助け等が必要な場合の対応や援助方法、普段の接し方などを学ぶ。
--------	--

定員	30人	応募者数	13人	区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	なし	小学生以下		東町	1人
受講者数 (延べ数)	11人 (18人)	男	女	そのほか	小学生	梶野町	1人
		5人	6人		中学生	関野町	
対象者	市内在住・在勤・在学の方	15歳以上			緑町	1人	
		20代		1人	中町	1人	
募集方法	市報、月刊こうみんかん、チラシ、HP	30代			前原町	2人	
		40代			本町	1人	
受付方法	Eメール、LOGOフォーム、往復はがき	50代		2人	桜町		
		60代		5人	貫井北町	1人	
実施場所	公民館本館学習室B他	70代		2人	貫井南町		
		80代以上		1人	市外(在勤・在学)	3人	

回	日程			内容(実施場所等)	講師(肩書)
	7月5日	土	10~12時	本館学習室Bで、座学講座	森川 治彦さん(NPO法人こげら会)
	7月13日	日	13~15時	緑分館で、障害者青年学級「みんなの会」への体験参加	

企画実行委員	近江	担当職員	落合
--------	----	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・とても興味深く、貴重なお話で、遠方から来てよかったと思える講座でした。 ・学部で生涯やソーシャルインクルージョン等について学ぶことはあっても、こんなに赤裸々に様々な内容を教わる機会はなく、今後の新たな視点一つとして本日学んだことを生かせたらと思いました。
-----------------	---

企画実行委員・担当職員感想	講師の実務経験や日々様々な対応を、うまく講義に生かしてもらうことが出来分かり易く、また実際に障害をお持ちの方との活動経験等、講座として一定の評価が出来ると感じた。インクルージョンではなくノーマライゼーションによる共生社会の実現について、公民館としてどのように市民へ伝えることが出来るか考えさせられる講座となった。
---------------	--

	事業名	講座名
本館	成人教育事業	市民講座「知的障害者との向き合い方ー街中で出会ったら、あなたは どうします？」

目的・ねらい	普段の生活で知的障がい者と接する機会も多くなってきている。街中やコミュニティなど生活の場面において手助け等が必要な場合の対応や援助方法、普段の接し方などを学ぶ。
--------	--

定員	30人	応募者数	3人			区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	なし			小学生以下		東町	
受講者数 (延べ数)	3人 (6人)	男	女	そのほか	小学生		梶野町		
		2人	1人		中学生		関野町		
対象者	市内在住・在勤・在学の方				15歳以上		緑町		
					20代	1人	中町		
募集方法	市報、月刊こうみんかん、チラシ、HP				30代		前原町		
					40代	1人	本町	2人	
受付方法	Eメール、LOGOフォーム、往復はがき				50代	1人	桜町		
					60代		貫井北町		
実施場所	公民館本館学習室B他				70代		貫井南町	1人	
					80代以上		市外(在勤・在学)		

回	日程			内容(実施場所等)	講師(肩書)
	11月1日	土	10~12時	本館学習室Bで、座学講座	森川 治彦さん(NPO法人こげら会)
	11月9日	日	13~15時	緑分館で、障害者青年学級「みんなの会」への体験参加	

企画実行委員	近江、苅込、武藤	担当職員	落合
--------	----------	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・障害のある人への対応について、とても分かりやすく、専門的な視点からポイントを整理してお伝えいただき、とても参考になりました。 ・講師の先生が、難しいテーマを平易な言葉でお話をいただき、内容が理解できました。具体的な話もあり、「そーなんだ」と納得できるお話ばかりで、とてもよかったです。
-----------------	--

企画実行委員・担当職員感想	参加人数が大変少なかったが、かえって終始アットホームな流れで、協力してくださった「小金井市手をつなぐ親の会」会員の息子さん同席され、講座として非常に魅力のあるものとなった。今後も障害者の生涯学習の観点から継続しリビジョンアップしていきたい。
---------------	--

施設名	事業名	講座名
本館	成人教育事業	市民講座「戦後80年、戦没者の遺骨収容の実態」

目的・ねらい	第2次世界大戦中に南方や沖縄などの戦地で亡くなり、未だ収容されていない遺骨が数多くあります。戦後80年を迎え、戦没者の遺骨収容の実態について学ぶ。
--------	---

定員	30人	応募者数	21人			区分	実人数	区分	実人数
保育	無	参加費	なし			小学生以下		東町	2人
受講者数 (延べ数)	17人	男	女	その他	小学生		梶野町		
		11人	6人		中学生		関野町	1人	
対象者	市内在住・在勤・在学の方				15歳以上		緑町	3人	
					20代		中町		
募集方法	市報、月刊こうみんかん、チラシ、HP				30代		前原町	2人	
					40代	2人	本町	1人	
受付方法	Eメール、LOGOフォーム、往復はがき				50代	1人	桜町		
					60代	4人	貫井北町	1人	
実施場所	公民館本館学習室B他				70代	7人	貫井南町	1人	
					80代以上	3人	市外(在勤・在学)	6人	

回	日程			内容(実施場所等)	講師(肩書)
	12月6日	土	14~16時	本館学習室B、座学講座	倉田 宇山(特定非営利活動法人「空援隊」理事)他

企画実行委員	近江、菅沼、武藤	担当職員	落合
--------	----------	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・遺骨収集は戦後日本がまず行うべきこととずっと思っていましたので、感銘深く伺しました。 ・ボランティアの方々の努力に頭が下がります。 ・戦争の悲惨さを改めて認識した。戦争が終結して80年が経過するが、未だ問題が残っている政治・予算など、いろいろ問題がある
-----------------	---

	第二次世界大戦や平和に関する活動等については、様々な考え方・想い等があり、公民館では取り上げずらい内容でしたが、特に問題も発生することもなく無事開催できたことに安堵しました。多少偏りつつある傾向もありましたが、今後も触れずらい内容も講座に取り入れられればと思います。
--	---

	事業名	講座名
本館	ITサポート事業	お気軽ICT講座「生成A ってなんだろう？」

目的・ねらい	普段の生活で知的障がい者と接する機会も多くなってきている。街中やコミュニティなど生活の場面において手助け等が必要な場合の対応や援助方法、普段の接し方などを学ぶ。
--------	--

定員	10人	応募者数	23人			区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	なし			小学生以下		東町	1人
受講者数 (延べ数)	11人	男	女	そのほか	小学生		梶野町		
		2人	9人		中学生		関野町		
対象者	市内在住・在勤・在学の方				15歳以上		緑町	1人	
					20代		中町	2人	
募集方法	市報、月刊こうみんかん、チラシ、HP				30代	1人	前原町	1人	
					40代		本町	2人	
受付方法	Eメール、LOGOフォーム、往復はがき				50代	1人	桜町	1人	
					60代	3人	貫井北町	1人	
実施場所	公民館本館学習室A				70代	5人	貫井南町	2人	
					80代以上	1人	市外(在勤・在学)		

回	日程		内容(実施場所等)	講師(肩書)
	12月12日	金 14~16時	本館学習室Aで、プロジェクタ投影によるデモンストレーション	小金井市ITサポートボランティア

企画実行委員	無	担当職員	落合
--------	---	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に受講者がその場で作成する講座もあればよい。 ・自分の生活の中で使える可能性を大きく感じました。早速インストールしようと思います。
-----------------	---

企画実行委員・ 担当職員感想	日頃からパソコン相談室を実施していただいているが、小金井市のICT力の向上を目的に4年前より実施していただいている。内容も、時々に応じタイムリーな話題と、新たなITボランティアの獲得にも貢献できており、有意義な講座となっている。
-------------------	--

施設名	事業名	講座名
本館	ITサポート事業	お気軽ICT講座「生成AIってなんだろう？」

目的・ねらい	普段の生活で知的障がい者と接する機会も多くなってきている。街中やコミュニティなど生活の場面において手助け等が必要な場合の対応や援助方法、普段の接し方などを学ぶ。
--------	--

定員	10人	応募者数	18人			区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	なし			小学生以下		東町	1人
受講者数 (延べ数)	13人	男	女	そのほか	小学生		梶野町		
		7人	6人		中学生		関野町		
対象者	市内在住・在勤・在学の方				15歳以上		緑町	3人	
					20代		中町		
募集方法	市報、月刊こうみんかん、チラシ、HP				30代		前原町	2人	
					40代		本町	5人	
受付方法	Eメール、LOGOフォーム、往復はがき				50代	1人	桜町		
					60代	9人	貫井北町	1人	
実施場所	公民館本館学習室A				70代	3人	貫井南町	1人	
					80代以上		市外（在勤・在学）		

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
	12月19日	金	14～16時	本館学習室Aで、プロジェクタ投影によるデモンストレーション	小金井市ITサポートボランティア

企画実行委員	無	担当職員	落合
--------	---	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・生成AIもそれぞれ分野によって、AIアプリがあるのが分かりました。ソフトの分類も分かれば良かったです。 ・パソコンに詳しいわけではないので「〇〇があるんですよ」と進められても分からない。作業を言語化してほしい。全3回くらいでスマホ持参で実践出来たら役に立つと思う。
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	日頃からパソコン相談室を実施していただいているが、小金井市のICT力の向上を目的に4年前より実施していただいている。内容も、時々に応じタイムリーな話題と、新たなITボランティアの獲得にも貢献できており、有意義な講座となっている。
-------------------	--

施設名	事業名	講座名
緑分館	青年教育事業	若者による自主講座「木のおもちゃ工作体験～木の車をつくろう～」

目的・ねらい	木と触れて、遊ぶことで木材や林業について興味をもち、端材を再利用することで、身の回りの再利用についても考える。また作って遊ぶことで参加者間の交流が促進し、地域の大学生が自主講座として企画・実施することで、チームワークの大切さや地域との交流を深める。
--------	--

定員	20人	応募者数	21人			区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	500円			小学生以下		東町	2人
受講者数 (延べ数)	17人 (17人)	男	女	そのほか	小学生	17人	梶野町	1人	
		13人	4人		中学生		関野町		
対象者	市内在住・在学の小学生				15歳以上		緑町	5人	
					20代		中町		
募集方法	市報、月刊こうみかん、ポスター、チラシ、市HP、緑センターHP・X				30代		前原町	1人	
					40代		本町	4人	
受付方法	メール				50代		桜町	2人	
					60代		貫井北町	2人	
実施場所	緑分館 視聴覚室				70代		貫井南町		
					80代以上		市外(在勤・在学)		

回	日程			内容(実施場所等)	講師(肩書)
1	1月25日	日	10-12	木や林業について学ぶクイズや説明の後、捨ててしまうはずだった端材(高齢者施設の手すり)を用いて、木の車を作成。竹を使ったコースでその車を走らせ、作って遊ぶことで参加者同士の交流を深める。	山下寛二郎(一般社団法人学芸大Explayground推進機構木育研究所代表)

企画実行委員	無	担当職員	伊藤
--------	---	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ●木のくるまを作るのが楽しかったです。さいごに、たけのコースでころがすので、ゴールテープをこえられたのがうれしかったです。 ●かざりつけをするときや、くみてるところが楽しかったです。やってみたいのが、木でくみてるもけいをしてみたいです。ありがとうございました。
-----------------	---

企画実行委員・担当職員感想	<p>企画者感想：</p> <ul style="list-style-type: none"> ●小学生と交流することができたことが良かった。学芸大生である自分たちは、小学生と関わる機会を少なからず持っているが、小学生は大学生と関わる機会が少ないと思うので良かった。 ●車の装飾の自由度を上げたことによって、子どもたちの発想の柔軟さに驚かされ、自分も子どもから学ぶところがあったこと。 ●小学生への見方がかわりました。どんなことができ、どんなことができないのか、自分の感覚と異なる部分もあり、苦勞することもありましたが楽しく活動できました。 ●学校では、さまざまな規制をかけられた中で、図工などものづくりをするが(目的がつくることになる)、木育でのイベントは木がどこからきて、今あるのが学びの要素を多く取り入れることができるのが公民館のよいところなのだと思う。 <p>担当職員感想：昨年度も開催の課題解決も含め企画・実施し、学校と公民館の学び方の違いに気づいたことが伺え、公民館で主催する若者による自主講座の意義を感じた。</p>
---------------	--

施設名	事業名	講座名
緑分館	成人教育事業	市民講座「終活の中の墓じまい」

目的・ねらい	<p>少子高齢化や世帯構成の変化で、先祖代々の墓を守り続けることが難しくなっている。こうした背景から、近年増加しているのが「墓じまい」である。墓じまいの現状や基礎知識、供養継承の問題について学ぶことを通して、家や家族について考える機会に繋げることを目的とする。</p>
--------	--

定員	30人	応募者数	49人			区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	なし			小学生以下		東町	3人
受講者数 (延べ数)	28人 (53人)	男	女	その他	小学生		梶野町	1人	
		11人	17人	0人	中学生		関野町		
対象者	市内在住、在勤、在学				15歳以上		緑町	5人	
					20代		中町	3人	
募集方法	市報、月刊こうみんかん、チラシ、ポスター、市HP、緑センターHP、緑センターX				30代		前原町	2人	
					40代		本町	8人	
受付方法	メール、往復はがき				50代	5人	桜町	1人	
					60代	8人	貫井北町	2人	
実施場所	緑分館 学習室ABC				70代	12人	貫井南町	3人	
					80代以上	3人	市外(在勤・在学)		

回	日程			内容(実施場所等)	講師(肩書)
1	1月15日	木	14-16	墓じまいの現状と基礎知識	二村 祐輔(葬祭カウンセラー)
2	1月22日		14-16	墓じまいと供養承継の問題	二村 祐輔(葬祭カウンセラー)

企画実行委員	川上、寺沢	担当職員	倉本
--------	-------	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	<p>・全てが貴重なお話でした。生まれてから亡くなるまで・・・亡くなってからの後生、お話を伺い改めてそう言う事なのかと納得できました。又、先生のお話がとても解りやすく聞きとりやすかったです。有難うございました。</p> <p>・盛沢山の貴重なお話で、大いに参考になり勉強になりました。とりわけ、誕生→成人→死→成仏のお話はとても面白く拝聴しました。墓じまい以外の終活のお話もぜひお聞きしたい。</p> <p>・当面の課題が解決した。</p>
-----------------	--

企画実行委員・担当職員感想	<p>・お墓にまつわる日本文化にも触れながら、お墓の重要性や近年の課題を整理するなど、お話も分かりやすく内容も具体的で、非常に良い講座であった。(企画実行委員)</p> <p>・定員24人に対し49人の応募があったため、定員を増やし30人で開催した。参加者の多くが、墓じまいの実務や供養継承の問題について課題を抱えており、毎回、質疑応答も活発に行われた。参加者の感想に「当面の課題が解決した」とある様に、市民の方々の生活課題の解決に資する講座となった。</p>
---------------	--

施設名	事業名	講座名
緑分館	成人教育事業	成人学校「生花で彩る、クリスマスキャンドルアレンジメントづくり」

目的・ねらい	花束やリースなど日々の暮らしに色どりを与えるお花の飾り方を座学で学んだ後、実際にクリスマスキャンドルアレンジメントの製作を行うことを通して、日常生活に潤いを与えることを目的とする。
--------	--

定員	12人	応募者数	38人			区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	1,500円（材料費）			小学生以下		東町	4人
受講者数 (延べ数)	12人 (23人)	男	女	そのほか	小学生		梶野町		
		0人	12人	0人	中学生		関野町		
対象者	市内在住、在勤、在学				15歳以上		緑町	2人	
					20代		中町	1人	
募集方法	市報、月刊こうみんかん、チラシ、ポスター、市HP、緑センターHP、緑センターX				30代	2人	前原町		
					40代	1人	本町	4人	
受付方法	メール、往復はがき				50代	1人	桜町	1人	
					60代	4人	貫井北町		
実施場所	緑分館 学習室ABC				70代	3人	貫井南町		
					80代以上	1人	市外（在勤・在学）		

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	12月15日	月	14-16	お花を身近に飾って	森このみ（フラワーコーディネーター）
2	12月22日		14-16	キャンドルアレンジメントを作ろう	森このみ（フラワーコーディネーター）

企画実行委員	後藤	担当職員	倉本
--------	----	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・この様にとっても素晴らしい企画をしていただきありがとうございました。願わくば時々、季節にあわせて森先生に教えていただけたらうれしいです。楽しい時間をすごせました。 ・初心者でしたが、非常に興味深く楽しませて頂きました。最後に先生が1人ずつ見て下さってアドバイスを下さったり、全員のを見て回れたのは貴重な機会でした。自分でも引き続きお花を楽しみたいと思います。 ・リース作りもやってみたいです。選び方もむずかしそうなのでセットしてあり良かったです。
-----------------	--

企画実行委員・担当職員感想	<ul style="list-style-type: none"> ・講師が親しみやすく、定期開催してサークル化に繋げられる講座であった。（企画実行委員） ・定員12人に対し38人の応募がありキャンセル待ちを設け対応した。30～80代と幅広い世代から応募があった。交流も図られ楽しい講座となった。次回開催を希望する感想も多く企画実行委員からも次年度開催の希望が寄せられた。日々の生活に潤いを与える講座となった。
---------------	--

施設名	事業名	講座名
緑分館	成人教育事業	高齢者学級「みどり・朴の樹学級」

目的・ねらい	地域の高齢者が、健康で心豊かに暮らすために、外出する機会を、生きがいを見つける機会、趣味や学習を深める機会、仲間づくりの機会を提供する。
--------	--

定員	24人	応募者数	40人	0	実人数	0	実人数	
保育	なし	参加費	なし	小学生以下		東町		
来館者数 (延べ数)	24人 (295人)	男	女	そのほか	小学生		梶野町	5人
		10人	14人	0人	中学生		関野町	
対象者	65歳以上の市民				15歳以上		緑町	14人
					20代		中町	
募集方法	市報4月1日号、月刊こうみんかん4月号、チラシ、ポスター、市HP、緑センターHP、緑センターX				30代		前原町	
					40代		本町	
受付方法	往復はがき				50代		桜町	4人
					60代	3人	貫井北町	1人
実施場所	緑分館 学習室ABC				70代	12人	貫井南町	
					80代以上	9人	市外(在勤・在学)	

回	日程	内容(実施場所等)	講師(肩書)
1		別紙参照	

企画実行委員	植竹、大蔵、川上、後藤 愛子、寺沢、宮本	担当職員	倉本
--------	----------------------	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日が日曜日、つい漫然と過ごしてしまいそうな日々が良い刺激を戴く機会となりました。様々な講座があり、毎回、楽しかったです。どうも有難うございました。 ・みどり・朴の樹学級に参加して満足しています。来期も継続参加希望します。ありがとうございました！ ・チームワークの大切さを知りました。
-----------------	---

企画実行委員・担当職員感想	<p>企画のバランスも取れており、充実した内容で良かった。講座を知らない方のために、告知方法など、更に工夫が出来れば良いと思う。(企画実行委員)</p> <p>参加者は学習意欲が高く、各回とも熱心に受講していた。アンケートから、講座全体を通して好評であったことが窺えた。又、アンケートに「チームワークの大切さを知りました」との感想があり仲間づくりの機会にもなる等、講座開催の目的も達成できた。今回初めて、受講生の方々が班ごとに受講したい講座の企画を提案し、小金井の歴史に関する回を実施し満足度の高い回となった。来年度も参加者の学習意欲を高められるよう、多様な学習の機会を提供していきたい。</p>
---------------	--



みどり・朴の樹学級 <改訂版>



回	日程	内容	回	日程	内容
1	5/14	開級式・ 独楽パフォーマンスショー Komatan(独楽パフォーマンス)	8	9/3	災害時のトイレ対策で防災力UP ・交流会 島村 允也さん(特定非営利活動法人 日本トイレ研究所 研究員)
2	5/21	みんなで楽しむポッチャ どこでもポッチャ隊	9	9/17	スポーツウエルネス吹矢で健康増進 杉山 勝英さん (日本スポーツウエルネス吹矢協会 上級公認指導員)
3	6/4	出土資料から小金井の歴史を知る ～小金井市文化財センター見学～ 高木 翼郎さん(市生涯学習課 学芸員)	10	10/1	ユトリロ～パリ・白の憂愁～ 斎藤 陽一さん(美術ジャーナリスト)
4	6/18	新聞紙面で振り返る昭和100年 石橋 大祐 さん (読売新聞教育ネットワーク事務局・記者)	11	10/15	【野外学習】 小江戸・川越の歴史と文化を辿る ～喜多院・川越市立川越まつり会館～ (予定) 現地解説員
5	7/2	【遠足】 渋沢史料館・晩香廬・青淵文庫 見学(予定)	12	10/29	<明治安田連携> 「睡眠」と「健康」の知恵袋 明治安田 派遣講師
6	7/16	詐欺被害を防ぐための心得 市消費生活相談員	13	11/5	いまから知りたい! 高齢期の住まい と暮らし～60、70、80歳から考える これからの暮らし方選択とは?～ 吉田 肇さん (一般社団法人高齢者住宅協会理事)
7	7/30	落語で笑って暑気払い ・前半の振り返りと講座企画検討 聞楽亭 志ん夜さん (夢一夜落語の会)	14	11/19	受講生の皆さんの企画～お楽しみの回～ 小金井の首塚・胴塚伝説の真相 多田 哲さん(市文化財センター学芸員)
—	—	【8月は夏休み】	15	12/3	閉級式・みんなで歌いましょう! 飯村 孝夫さん(声楽家・演出家)

※いずれも水曜日、午前10時～正午(野外研修は別時間) 内容等は一部変更になることがあります。

★ 場 所 公民館緑分館(小金井市緑町3-3-23) ★ 対 象 65歳以上の市民の方

★ 定 員 24人(申込者多数の場合は抽選)

★ 参 加 費 無料

★ 申込方法 4月16日(水)(必着)までに、往復はがきに

①住所 ②氏名(ふりがな) ③年齢 ④性別 ⑤電話番号を明記し、
公民館緑分館「みどり・朴の樹学級」係

(〒184-0003 小金井市緑町3-3-23)へ

※ 他館の高齢者学級との重複申し込みはできません。

※ 前年度、どの高齢者学級にも参加していない方の申込を優先します。

問 合 先 小金井市公民館緑分館 ☎042-387-7301

	事業名	講座名
緑分館	成人教育事業	陶芸入門教室「はじめての陶芸入門教室」

目的・ねらい	陶芸制作を基礎から学び、知識・技術の一端に触れる機会とする。また、講座を通じた仲間づくりにより、地域とのつながりを深める。
--------	---

定員	16人	応募者数	20人			区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	5,000円（材料費）			小学生以下		東町	1人
受講者数 (延べ数)	16人 (169人)	男	女	その他	小学生		梶野町	2人	
		8人	8人	-	中学生		関野町		
対象者	市内在住、在勤、在学					15歳以上		緑町	3人
						20代		中町	
募集方法	市報、ポスター、チラシ、市HP、緑センターHP、 緑センターX（旧ツイッター）					30代	1人	前原町	3人
						40代	1人	本町	1人
受付方法	メール、往復ハガキ					50代	2人	桜町	1人
						60代	6人	貫井北町	2人
実施場所	緑分館 学習室A・B・C					70代	6人	貫井南町	3人
						80代以上		市外（在勤・在学）	

回	日程	内容（実施場所等）	講師（肩書）
1		別紙参照	高木 幹豫（陶芸家）

企画実行委員	植竹、大蔵、川上、後藤	担当職員	小畑
--------	-------------	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく参加させていただきました。ありがとうございました。 ・思っていた以上に、素敵な作品が出来ました。いろいろな色を使ったので、どの料理をのせようか楽しみです。先生・補助講師の方々も優しく楽しい教えて、11回いつもあつという間の時間でした。 ・全くの初心者なので、毎回どんなものが作れるのかなあ、どのように作るのかなあ、どのようになったのかなあドキドキわくわくしていました。陶芸に失敗がない、先生のこのことばに勇気づけられ、初めての陶芸とても楽しく受講できました。ありがとうございました。 ・毎週の講座の日が、とても楽しみでした。緊張をほぐしてくださる優しい先生、細部まで丁寧に指導して下さる補助教師、先輩の皆様、楽しく語らいながら切磋した班の方々。おかげさまで想像以上の作品ができました。本当にありがとうございました。 ・作る楽しさと思い通りにいかないもどかしさ、焼き上がりを待つドキドキわくわくした感じ、全てを含め良い経験になり、楽しく参加させていただきました。ありがとうございました。
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	<ul style="list-style-type: none"> ・みなさんは熱心に作陶されている。 ・受講者の男女比が半々なのでバランスが良く見える ・男性は丁寧（繊細）女性は粗い（大胆）印象 ・男性が多いせいか片付けがスムーズな印象 ・ボランティア講師が昨年より多い印象だが講座はスムーズにうまく回っている様に見える ・良い雰囲気で開催されており、作品も素晴らしい（企画実行委員・職員 共通感想） ・受講終了後、半数の8人が、陶芸サークルに入会し創作活動を続けるそう。その熱心さに感服します。（職員）
-------------------	---

令和7年度 公民館緑分館 成人教育事業
「はじめての陶芸入門教室」スケジュール

回	日程	作業内容	詳細
			* 講師：高木幹豫 先生（陶芸家）
1	9/26(金)*	挨拶・作陶	* 自己紹介・サイン表作成・スケジュール・道具確認たたらでお皿づくり
2	10/ 3(金)*	作陶	* たたらで始めるひもづくり
3	10/10(金)*	作陶	* <u>かたまり作り（玉作り）</u> ↓
4	10/17(金)*	作陶	* <u>削り</u>
5	10/24(金)*	作陶	* <u>たたらで高さのある物を作る</u> ↓
6	10/31(金)*	作陶	<u>仕上げ</u> * <u>自由制作（残った粘土を使用）</u> ↓
7	11/ 7(金)*	作陶	* <u>仕上げ（削り、細工）</u>
-	11/14(金)	講座お休み	* 養生
8	11/21(金)*	素焼き窯詰め	窯詰め後、サークル紹介 補助講師
-	11/22(土)	素焼き	タイマー設定：5時～17時 色見栓：9時（職員）
9	11/28(金)	窯出し、施釉（4種類）	* 窯出し、施釉指導 補助講師
10	12/05(金)	施釉 → 養生期間	補助講師
-	12/11(木)	本焼き窯詰め	窯詰め：担当サークル（緑陶会）
-	12/12(金)	本焼き / 講座お休み	タイマー設定：5時～17時 色見栓：9時（職員）
11	12/19(金)*	窯出し、発表会	* 窯出し、品評・総括 補助講師

※ 場所：公民館緑分館 学習室ABC・陶窯舎^{とうようしゃ} / 時間：いずれも午前10時～正午

<備考>

- ・粘土1人当たり、白土 **1,600g**（400・400・800）、赤土 **800g**
- ・すべての作品にサインを入れること（削り前は作品の中にサインの紙を）
- ・1から5回目は基本の作陶で、補助講師は全体をみる。
- ・6から7回目は自由制作。大きな物は作らない。
- ・9・10回目は釉薬を使うため靴や服装への付着にも注意
- ・11回目最終日は持ち帰りの袋の準備を忘れずに

	事業名	講座名
貫井北分館	男女共同参画 教育事業	マイノリティ講座「視覚障害のミュージシャンによるトーク&コンサートーあれもこれも“マイノリティ”？」

目的・ねらい	視覚に障害のある尺八アーティストを招き、尺八により「民謡」という音楽をアレンジした演奏と、トークの講座を開催し、マイノリティや共生社会への理解を促進する。
--------	---

定員	40人	応募者数	49人			区分	実人数	区分	実人数
保育	無	参加費	無料			小学生以下		東町	3人
受講者数 (延べ数)	47人 (76人)	男	女	そのほか	小学生		梶野町	1人	
		17人	30人		中学生		関野町		
対象者	市内在住・在勤・在学の方				15歳以上		緑町	1人	
					20代	3人	中町	9人	
募集方法	市報、ポスター、チラシ、市HP、月刊こうみんかん、NPOHP				30代	1人	前原町	6人	
					40代	2人	本町	1人	
受付方法	Eメール、往復はがき（多数抽選）				50代	3人	桜町	2人	
					60代	18人	貫井北町	4人	
実施場所	北町ホール				70代	14人	貫井南町	5人	
					80代以上	6人	市外（在勤・在学）	15人	

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	1月9日	金	14-16	トークとコンサート	真藤一彦さん（全盲尺八奏者/フリーライター）
2	1月16日	金	14-16	トークとコンサート	真藤一彦さん（全盲尺八奏者/フリーライター）
3	1月23日	金	14-16	トークとコンサート	真藤一彦さん（全盲尺八奏者/フリーライター）

企画実行委員	塚田・本多・土屋	担当職員	大崎
--------	----------	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・3回は非常に楽しく、しかも社会の動きもわかりました。講座・音楽ともに楽しむことができました。 ・歴史の中のマイノリティから今の状況までわかり、どう世界を誰もが生き易いものにしていけるかに触れていてよかった。 ・小金井が素晴らしい方を育て、今日のように楽しめしかも考え、ますます小金井が好きになりました。 ・失明という障害にめげずに新しい人生を開拓し、マイノリティの立場から社会に問題点を提示し続けている姿勢に敬意を表します。 ・尺八を間近で聴き、音色に感動いたしました。 ・講義がわかりやすく興味深く勉強になった
-----------------	--

企画実行委員・担当職員感想	ユーモアを交えた講義はわかりやすく、音楽を楽しみながらマイノリティと共生について考えることができた。尺八、ギター、ピアノ、歌声どれも素晴らしくマイノリティもマジョリティもなく感動できる世界だったと好評だった。演奏とトークのバランスが良く、3回連続講座で内容を深化させてねらいを達成した。
---------------	---